

～平成 28 年 9 月議会にて一般質問を行いました～

■ホームからの転落事故防止対策を！

ホームからの転落事故は全国各地で増加傾向にあり、特に視覚障がい者の方々の転落は、かねてより深刻な社会問題となっております。視覚障がい者の転落防止のため、ホームドアや内方線付き点状ブロックが未設置の駅の転落防止策を求めたところ、市と鉄道事業者で安全対策が協議される事になりました。

安心・安全！



■母子健康手帳をスマホやパソコンでも！

長年にわたり多くの母子に親しまれてきた母子健康手帳。近年、一部の自治体では、これまでの冊子型と併せてスマートフォンやパソコンも活用し、大切な成長記録の保存や、子育て情報などを提供するサービスを実施しております。子育て世帯が増加している流山市でも導入すべきと提案したところ、先進事例を研究し、導入に向け検討される事になりました。



■B型肝炎ワクチンの定期接種化について

本年10月より定期接種化となるB型肝炎ワクチンについて、国が示した定期接種の対象年齢は0歳児とされてきました。しかし、3歳児未満も感染した場合、B型肝炎キャリアになる可能性が高いことから、市独自の対象年齢拡大を要望しました。



これまでの議会質問や、とべしげる通信のバックナンバーはホームページから見る事ができます。ぜひ、ご覧ください。



議会での提案が「カタチ」となりました！

◆災害対策の一環として、小学校7校に応急給水栓が設置されました！

大規模な災害などが発生した際、大きな問題となるのが「水の確保」です。

東日本大震災でも、被災された多くの方が水を求め、給水所に長時間並ぶ事を余儀なくされました。

そこで、大規模災害などで断水した場合でも、市民の皆様へ速やかに飲用可能な水が提供できるよう、平成27年9月議会の一般質問において、公共施設の貯水槽を活用した「応急給水栓」の設置を提案しました。

その後、設置に向けての検討や現地調査が行われ、本年8月に市内7つの小学校に応急給水栓の設置が実現しました。今後、より多くの公共施設にも設置されるよう、働きかけてまいります。



東深井小学校



流山北小学校

平成27年度 決算審査が行われました！

平成28年第三回定例会では、平成27年度の決算審査が行われましたが、会派公明党を代表し、決算審査特別委員を務めさせて頂きました。

市民の皆様からお預かりした大切な税金が無駄なく、効果的に使われてきたかをあらゆる角度から検証し、改善が必要と思われる事業については指摘・要望しました。

なお、改善すべきと指摘・要望した主な事項は以下の通りです。

- ・救急車の出動件数の増加に伴い、更なる救急隊員の確保に努めること。
- ・施設修繕費が当初予算よりも増額となったクリーンセンターの点検方法の見直し。
- ・学校教育の更なる充実と、入学準備金貸付制度の周知の徹底 など

他にも保育施設の待機児童問題や学童保育の不足、公共施設の老朽化など、乗り越えるべき課題がありますので、引き続き一つ一つの課題と向き合ってまいります。

＜最後に一言＞ 夏の暑さも過ぎ去り、気がつけば秋となりました。
秋と言えば市内各地で運動会や音楽祭といった様々な行事が開催されます。
各行事が天候にも恵まれ、盛大に開催されます事を心よりお祈り申し上げます。

